

参考資料

コーデックス委員会手続きマニュアル第13版
BSE問題に関する調査検討委員会報告 関連用語解説
食品安全性辞典 共立出版
リスク学事典 TBSブリタニカ
大辞林 三省堂
岩波生物学辞典 岩波書店
実用に役立つテキスト分析化学 I 丸善
食品中の残留農薬 Q&A 中央法規出版
食品衛生事典 中央法規出版
環境アセスメント基本用語事典 オーム社出版局
早わかり食品衛生法 社団法人日本食品衛生協会
よくわかる HACCP 社団法人日本食品衛生協会
トキシコロジー用語辞典 じほう

参考ウェブサイト

FAO ホームページ <http://www.fao.org/>
WHO ホームページ <http://www.who.int/>
Codex ホームページ <http://www.codexalimentarius.net/>
OIE ホームページ <http://www.oie.int/>
IARC ホームページ <http://www.iarc.fr/>
OECD ホームページ <http://www.oecd.org/home/>
WTO ホームページ <http://www.wto.org/>
ISO ホームページ <http://www.iso.ch/>
欧州委員会ホームページ <http://europa.eu.int/>
EFSA ホームページ <http://www.efsa.eu.int/>
USDA ホームページ <http://www.usda.gov/>
FDA ホームページ <http://www.fda.gov/>
FDA/CFSAN ホームページ <http://www.cfsan.fda.gov/>
CDC ホームページ <http://www.cdc.gov/>
NIH ホームページ <http://www.nih.gov/>
NIEHS ホームページ <http://www.niehs.nih.gov/>
EPA ホームページ <http://www.epa.gov/>
DEFRA ホームページ <http://www.defra.gov.uk/>
FSA ホームページ <http://www.foodstandards.gov.uk/>
AFSSA ホームページ <http://www.afssa.fr/>
BMVEL ホームページ <http://www.verbraucherministerium.de/>
BfR ホームページ <http://www.bfr.bund.de/>
BVL ホームページ <http://www.bvl.bund.de/>
Health Canada ホームページ <http://www.hc-sc.gc.ca/>
CFIA ホームページ <http://www.inspection.gc.ca/>
FSANZ ホームページ <http://www.foodstandards.gov.au/>

食品安全委員会ホームページ <http://www.fsc.go.jp/>
国民生活政策ホームページ <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/index.html>
沖縄総合事務局ホームページ <http://www.ogb.go.jp/>
外務省ホームページ <http://www.mofa.go.jp/>
厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>
農林水産省ホームページ <http://www.maff.go.jp/>
経済産業省ホームページ <http://www.meti.go.jp/>
環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/>
国立がんセンターホームページ <http://www.ncc.go.jp/>
国立医薬品食品衛生研究所ホームページ <http://www.nihs.go.jp/>
国立感染症研究所ホームページ <http://www.nih.go.jp/niid/>
独立行政法人国立健康・栄養研究所ホームページ <http://www.nih.go.jp/eiken/>
独立行政法人農林水産消費技術センターホームページ <http://www.cfqlcs.go.jp/>
独立行政法人食品総合研究所ホームページ <http://www.nfri.affrc.go.jp/>
独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構ホームページ
<http://www.naro.affrc.go.jp/>
独立行政法人農業環境技術研究所ホームページ <http://www.niaes.affrc.go.jp/>
独立行政法人水産総合研究センターホームページ <http://www.fra.affrc.go.jp/>
独立行政法人肥飼料検査所ホームページ <http://www.ffis.go.jp/>
独立行政法人国立環境研究所ホームページ <http://www.nies.go.jp/>
独立行政法人畜産情報ネットワークホームページ <http://www.lin.go.jp/>
独立行政法人農薬検査所ホームページ <http://www.acis.go.jp/>
独立行政法人森林総合研究所ホームページ <http://ffpri.affrc.go.jp/>
動物検疫所 <http://www.maff-aqs.go.jp/>
動物医薬品検査所 <http://www.nval.go.jp/>

索引

あ行	ページ
亜急性毒性	7
亜急性毒性試験	7
アジュバント	22
アレルギー反応	34
安全係数	4
閾値 ^{いきち}	5
I S O (国際標準化機構)	64
ISO9000シリーズ	47
一日摂取許容量 (ADI)	3
遺伝子	41
遺伝子組換え食品	41
遺伝毒性	9
遺伝毒性発がん物質	11
ウイルス	25
(BSE検査における) ウエスタンブロット法	14
ウエルシュ <i>Clostridium perfringens</i>	30
牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法	56
牛海綿状脳症 (BSE)	35
牛海綿状脳症対策特別措置法	56
エームス試験 (エムス試験)	9
栄養機能食品	43
栄養士	51
英国環境・食料・農村地域省 (DEFRA)	67
英国食品基準庁 (FSA)	68
疫学	12
疫学 (的) 調査	12
エライザ法	13
エルシニア <i>Yersinia</i>	31
オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関 (FSANZ)	69
欧州委員会 (EC)	65
欧州食品安全機関 (EFSA)	65
欧州連合 (EU)	64
欧州連合理事会 (閣僚理事会) (CoEU)	65
黄色ブドウ球菌 <i>Staphylococcus aureus</i>	27
汚染物質	23

か行	ページ
化学物質	23
家畜伝染病予防法	56
カナダ食品検査庁 (CFIA)	69
カナダ保健省 (Health Canada)	69
かび毒	25
感染経路	39
カンピロバクター・ジェジュニ/コリ <i>Campylobacter jejuni/coli</i>	31
管理栄養士	51
危機	5
危機管理	5
器具・容器包装	23
キャリーオーバー	18
急性毒性	6
急性毒性試験	6
許容上限摂取量 (UL)	3
クロマトグラフィー	14
経済協力開発機構 (OECD)	64
劇物	46
健康増進法	57
検疫所	71
原産地呼称	49
原料原産地表示	49
コイヘルペス (KHV)	40
抗菌性物質	22
交差汚染	38
厚生科学審議会	71
抗生物質	22
酵素	13
高病原性鳥インフルエンザ	39
国際癌研究機関 (IARC)	63
国際獣疫事務局 (OIE)	63
国際標準化機構 (ISO)	64
国際連合食糧農業機関 (FAO)	62
国民生活審議会	70
国立医薬品食品衛生研究所	72
国立感染症研究所	72
国立がんセンター	71
コンプライアンス	48

さ行	ページ
サーベイランス	13
催奇形性	8
催奇形性試験	8
サプリメント	44
サルモネラ <i>Salmonella</i>	27
残留農薬	20
自然毒	25
消費期限	50
消費者の部屋	73
賞味期限	50
食育	48
食の安全ダイヤル	54
食中毒	26
食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律	57
食品の表示に関する一元的な相談窓口	54
食品安全委員会	70
食品安全基本法	57
食品安全モニター	54
食品衛生監視員	51
食品衛生管理者	51
食品衛生責任者	52
食品衛生法	58
食品テロ対策	48
食品添加物	17
食品添加物公定書	18
食品表示110番	54
食料・農業・農村基本問題調査会	73
食料・農業・農村政策審議会	73
飼料	45
飼料添加物	21
飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律	58
新開発食品	42
人獣共通感染症（人畜共通感染症、人畜共通伝染病）	35
水質汚濁防止法	59
水道法	59
スクリーニング	13
スタンニング	38
製菓衛生師	53
精度管理	12
生物濃縮	24
世界貿易機関（WTO）	64

世界保健機関 (WHO)	62
世代生殖毒性試験 (繁殖試験)	7
セレウス <i>Bacillus cereus</i>	30
ゼロリスク	5
染色体異常試験	10
総合科学技術会議	70

た行

ページ

ダイオキシン類対策特別措置法	59
耐容週間摂取量 (TWI)	3
耐容一日摂取量 (TDI)	3
地方厚生局	70
地方農政局	72
地方農政事務所	73
中央環境審議会	77
中毒	6
腸炎ビブリオ <i>Vibrio parahaemolyticus</i>	29
腸管出血性大腸菌O157:H7 <i>Enterohemorrhagic Escherichia coli</i> ; EHEC	29
調理師	52
定性的リスク評価	2
定量的リスク評価	3
定量下限 (定量限界)	13
動物医薬品検査所	74
動物検疫所	74
動物用医薬品	21
毒性	6
特定危険部位 (SRM)	36
特定保健用食品	43
毒物及び劇物取締法	59
毒物	46
特別栽培農産物	49
独立行政法人国立環境研究所	77
独立行政法人国立健康・栄養研究所	72
独立行政法人食品総合研究所	75
独立行政法人水産総合研究センター	76
独立行政法人森林総合研究所	76
独立行政法人農業環境技術研究所	75
独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構	75
独立行政法人農薬検査所	76
独立行政法人農林水産消費技術センター	74
独立行政法人肥飼料検査所	76
独連邦消費者保護・食料・農業省 (BMVEL)	68

独連邦リスク評価研究所 (BfR)	69
と畜場法	60
トレーサビリティシステム	47
豚コレラ	39

な行

ページ

内分泌かく乱物質 (いわゆる環境ホルモン)	23
ng (ナノグラム)	15
肉骨粉 (MBM)	38
農業資材審議会	74
農薬	20
農薬取締法	60
農用地の土壌の汚染防止等に関する法律	60
農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律 (いわゆるJAS法)	61
ノロウイルス Norovirus	33

は行

ページ

バイオテクノロジー	42
敗血症	34
暴露評価	5
発がん性	10
ハザード (危害要因)	1
微生物	25
HACCP (ハザップ、ハセップ、ハジップ)	46
PCR法	14
ppm (ピコグラム)	15
ppb (ピコグラム)	15
pg (ピコグラム)	15
ピッシング	38
肥料	44
肥料取締法	61
フードチェーン	47
不確実係数	4
仏食品衛生安全庁 (AFSSA)	68
プリオン	36
米国疫病管理予防センター (CDC)	67
米国環境健康科学研究所 (NIEHS)	67
米国環境保護庁 (EPA)	67
米国食品安全・応用栄養センター (CFSAN)	66
米国食品安全検査局 (FSIS)	66
米国食品医薬品庁 (FDA)	66
米国農務省 (USDA)	66

変異型クロイツフェルト・ヤコブ病 (vCJD)	35
変異原性試験	9
放射線照射食品	44
ポストハーベスト農薬	21
保健機能食品	42
ポジティブリスト (制)	18
ボツリヌス <i>Clostridium botulinum</i>	28

ま行

ページ

μg (マイクログラム)	15
慢性毒性	7
慢性毒性試験	7
無毒性量 (NOAEL)	3
免疫	8
免疫毒性	8

や行

ページ

薬剤耐性	22
薬事・食品衛生審議会	71
薬事法	61
薬理 (学) 試験	11
用量-反応評価	4

ら行

ページ

リコール (食品回収)	48
リスク	1
リスク管理	2
リスクコミュニケーション	2
リスク評価	2
リスク分析	1
リステリア <i>Listeria monocytogenes</i>	32
リテラシー	5
レセプター (受容体、受容器)	40
レンダリング (化製処理)	38

アルファベット等	ページ
A型肝炎 <i>hepatitis A virus</i> : HAV	33
ADI :Acceptable Daily Intake (一日摂取許容量)	3
AFSSA :Agence Française de Sécurité Sanitaire des Aliments (仏食品衛生安全庁)	68
BfR :Bundesinstitut für Risikobewertung (独連邦リスク評価研究所)	69
BMVEL :Bundesministerium für Verbraucherschutz, Ernährung und Landwirtschaft (独連邦消費者保護・食料・農業省)	68
BSE :Bovine Spongiform Encephalopathy (牛海綿状脳症)	35
CDC :Centers for Disease Control and Prevention (米国疫病管理予防センター)	67
CFIA :Canadian Food Inspection Agency (カナダ食品検査庁)	69
CFSAN :Center for Food Safety and Applied Nutrition (米国食品安全・応用栄養センター)	66
Codex 委員会 :Codex Alimentarius Commission (FAO/WHO 合同食品規格委員会)	62
CoEU :Council of the European Union (欧州連合理事会 (閣僚理事会))	65
DEFRA :Department for Environment, Food and Rural Affairs (英国環境・食料・農村地域省)	67
E型肝炎 <i>hepatitis E virus</i> : HEV	33
EC :European Commission (欧州委員会)	65
EC SSC :EC Scientific Steering Committee (EC 科学運営委員会)	65
EFSA :European Food Safety Authority (欧州食品安全機関)	65
EPA :Environmental Protection Agency (米国環境保護庁)	67
EU :European Union (欧州連合)	64
FAO :Food and Agriculture Organization of the United Nations (国際連合食糧農業機関)	62
FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議 (JMPR)	63
FAO/WHO 合同食品規格委員会 (Codex 委員会)	62
FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議 (JECFA)	62
FAO/WHO 合同微生物学的リスク評価専門家会議 (JEMRA)	63
FDA :Food and Drug Administration (米国食品医薬品庁)	66
FSA :Food Standards Agency (英国食品基準庁)	68
FSANZ :Food Standards Australia New Zealand (オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関)	69
FSIS :Food Safety and Inspection Service (米国食品安全検査局)	66
HACCP :Hazard Analysis and Critical Control Point (危害分析重要管理点方式)	46
Health Canada (カナダ保健省)	69
IARC :International Agency for Research on Cancer (国際 ^{がん} 癌研究機関)	63
in vitro	14
in vivo	14
ISO :International Organization for Standardization (国際標準化機構)	64

ISO9000 シリーズ	47
JECFA :Joint FAO/WHO Expert Committee on Food Additives (FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議)	62
JEMRA :Joint FAO/WHO Expert Meetings on Microbiological Risk Assessment (FAO/WHO 合同微生物学的リスク評価専門家会議)	63
JMPR :Joint FAO/WHO Meeting on Pesticide Residues (FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議)	63
KHV :Koi Herpes Virus (コイヘルペス)	40
LD :Lethal Dose (致死量)	7
LD ₅₀ :Lethal Dose 50 (50% Lethal Dose、Median Lethal Dose ともいう) (半数致死量)	7
MBM : Meat-and-Bone Meal	38
ng	15
NIEHS :National Institute of Environmental Health Sciences (米国環境健康科学研究所)	67
NOAEL :No Observed Adverse Effect Level (無毒性量)	3
OECD :Organization for Economic Co-operation and Development (経済協力開発機構)	64
OIE :Office International des Epizooties (国際獣疫事務局)	63
PCR 法 :Polymerase Chain Reaction	14
pg	15
ppb :part per billion	15
ppm :part per million	15
SRM :Specified Risk Material (特定危険部位)	36
TDI :Tolerable Daily Intake (耐容一日摂取量)	3
TWI :Tolerable Weekly Intake (耐容週間摂取量)	3
UL :Upper Level of Intake (許容上限摂取量)	3
USDA :United States Department of Agriculture (米国農務省)	66
vCJD :variant Creutzfeldt-Jakob disease (変異型クロイツフェルト・ヤコブ病)	35
WHO :World Health Organization (世界保健機関)	62
WTO :World Trade Organization (世界貿易機関)	64
μg	15

食品の安全性に関する用語集（改訂版） 正誤表

頁	該当用語箇所	誤	正
本文 2頁	(参考) リスク分析 (わが国における食品安全行政の場合) リスク管理の文中	リスク評価結果を踏まえて、措置の実施可能性や費用対便益などを考慮しながら、食品によるリスクを <u>提言</u> するための行政措置を行うこと	リスク評価結果を踏まえて、措置の実施可能性や費用対便益などを考慮しながら、食品によるリスクを <u>低減</u> するための行政措置を行うこと
本文 13頁	3-7 サーベイランス	または、化学物質などの汚染の実態を分析・調査すること。 <u> </u> （下線部を削除）	または、化学物質などの汚染の実態を分析・調査すること。
本文 36頁	5-23 プリオン ※より最新の知見を踏まえ記載内容を右記のとおり差し替え	プリオンとは、感染性を有するたん白質様の病原体を意味する造語 (proteinaceous infectious particles) であり、牛海綿状脳症 (BSE) や人のクロイツフェルト・ヤコブ病 (CJD) の原因と考えられている。その本体とされる感染型プリオンたん白質に対し、正常個体内にはもともと正常型プリオンたん白質が存在する。両者のアミノ酸配列は相同であるが、唯一立体構造の相違が知られている。	
本文 46頁	(参考) 毒物・劇物の判定基準 (抜粋) の表中 (C)	(c) 吸入 (ガス) 毒物：LC50 が 500ppm (4 時間) のもの … 吸入 (蒸気) 毒物：LC50 が 2.0mg/L (4 時間) のもの … 吸入 (ダスト、ミスト) 毒物：LC50 が 0.5mg/L (4 時間) のもの …	(c) 吸入 (ガス) 毒物：LC50 が 500ppm (4 時間) <u>以下</u> のもの … 吸入 (蒸気) 毒物：LC50 が 2.0mg/L (4 時間) <u>以下</u> のもの … 吸入 (ダスト、ミスト) 毒物：LC50 が 0.5mg/L (4 時間) <u>以下</u> のもの …
本文 61頁	10-16 農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律	適正かつ合理的な農林物資の規格を制定し、これを普及させることによ <u>つて</u> 、農林物資の品質の改善、…。	適正かつ合理的な農林物資の規格を制定し、これを普及させることによ <u>つて</u> 、農林物資の品質の改善、…。
本文 66頁	11-1-3-4 米国食品安全・応用栄養センター	それら食品および化粧品の危害要因や表示についての規制など <u>行</u> う。	それら食品および化粧品の危害要因や表示についての規制など <u>を</u> 行 <u>う</u> 。
本文 68頁	11-1-4-3 仏食品衛生安全庁	食品や健康の監視を目的として、食品、飼料などの健康リスク評価、動物の疫病に関する調査研究、動物医薬品の許認可を行う。	食品や健康の監視を目的として、食品、飼料などの健康リスク評価、動物の疫病に関する調査研究、動物 <u>用</u> 医薬品の許認可を行う。
索引 87頁	MBM	MBM : Meat-and-Bone Meal …	MBM : Meat-and-Bone Meal <u>(肉骨粉)</u> …